

藤が原通信

～親愛なるあなたへ～

第154号
社会福祉法人
親愛会
ケアステーション藤が原
令和7年1月号

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のお祝いを申し上げます。旧年中は何かとご協力を賜り、誠にありがとうございました。2024年は、地震や豪雨などの自然災害に見舞われ、甚大な被害が発生しました。被災地では今なお、多くの方々が厳しい避難生活を余儀なくされており、お見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心より祈念しております。

当施設においては、慢性的な人手不足や、新型コロナウイルス、インフルエンザなど断続的な感染症の予防対策、光熱費や食材費など予想以上の物価高騰など、日々苦慮する運営となりましたが、皆様のご協力と、職員たちの奮励努力によりサービスを継続することができました。また、今年度の大きな目標であった「ユニットリーダー研修実地研修施設更新調査」に合格することができました。世界中が熱狂したパリオリンピック・パラリンピック、大谷選手の目覚ましい活躍など様々な記録の「更新」は多くの感動を呼びました。私たちの仕事も日々研鑽を重ね、「更新」し続けることが、ご利用者の豊かな暮らしを支え、法人理念でもある「多くの方に感動するサービスを提供すること」に繋がると信じてやみません。已年にあやかり、脱皮しながら成長し、ご利用者の幸せな未来のため邁進してまいります。

末筆ながら、皆様にとつてよい年となりますよう心より祈念し、新年の挨拶いたします。

ケアステーション藤が原
施設長 笹島 修

Merry Christmas



24日・25日は、ビーフシチュー、骨付きチキン、ピラフなどクリスマスの特別メニューをご用意しました。午後からユニットごとにクリスマス会を開催し、手作りケーキを作ったり、プレゼントをお渡ししたりと、クリスマスを楽しみました。また、駄菓子販売の「くじらぐも」さんから、入居者の皆様へとお菓子の詰め合わせのプレゼントをいただきました。



おやつ作り

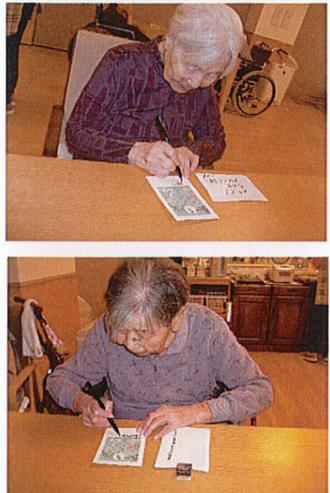


ききょうこすもすユニットで、12月4日たご焼きパーティー、21日には焼きそばパーティーを行いました。慣れた手つきで調理や盛り付けを行い、あつという間に美味しいおやつが完成しました。



年賀状

ご家族やご友人の皆様へ年賀状を書きました。「年賀状じまい」が話題となる昨今ですが、入居者の皆様には大切な年末の恒例行事です。



外出行事

12月3日 すいれんユニットで、「なかLUCKYFM公園」へ紅葉狩りに出掛けてきました。暖冬の影響で、銀杏の紅葉が見頃でした。19日には、ふじユニットで外食に出掛けてきました。大好物？のハンバーグを食べてご満悦の様子でした。



ギター演奏会

12月10日 シルバーウインズの皆様によるギター演奏会を開催しました。懐かしいフォークソングやヒット歌謡曲を生歌とともに披露していただきました。参加されたご利用者も一緒に口づさんたり、手拍子したりと、賑やかな会となりました。



ショートステイ開設

12月7日 当法人が運営する「ウイステリア倶楽部」に、新たにショートステイを開設しました。これまで、グループホームとデイサービス、居宅介護支援事業所を運営していましたが、宿泊サービスへのニーズが高まり、開設の運びとなりました。定員20名で、多床室(4人部屋)となります。水戸市南部や茨城町方面でご利用希望の方がおりましたら、ぜひご相談ください。



お正月飾り

生け花クラブの講師をしていただいている内田岳峰先生にお正月飾りを活けていただきました。ヒイラギやオシロイ、千両などを使って、壮大で華やかな活け込みが完成しました。今年も書道クラブ講師の鈴木桂子先生にもお手伝いいただきました。なお、後ろの書画は、石井職員の作品になります。ありがとうございました。

